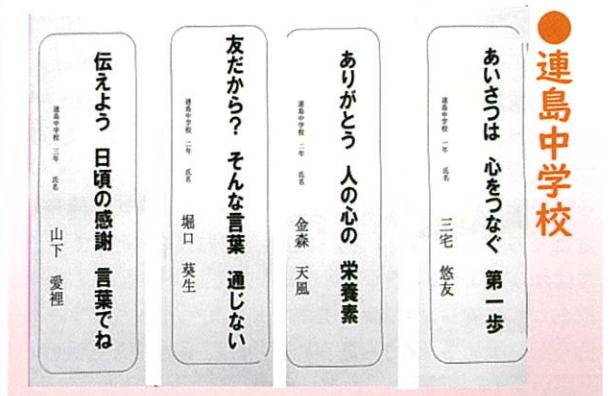




人権ポスター・標語作品

思いやりの気持ちが込められたあたたかい作品をありがとうございました。
作品を鑑賞された方は、改めて人権の大切さを心に刻んだことと思います。



連島中学校



連島神龜小学校
4年 片山 舞華



連島西浦小学校
2年 横井 玲二



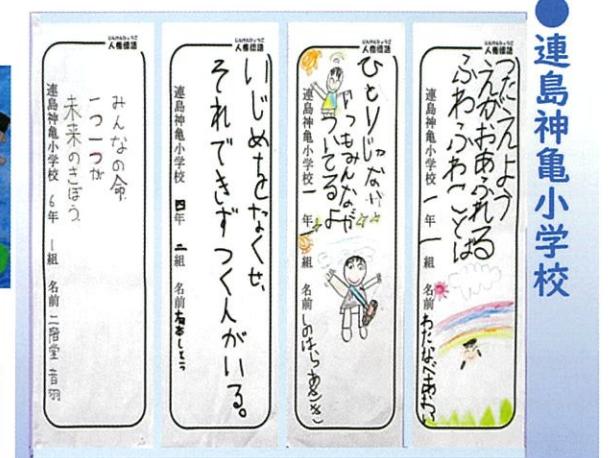
連島西浦小学校 4年 高倉 柚葵



連島西浦小学校 1年 坂口 悠人



連島東小学校 4年 淡路 心望



連島神龜小学校



連島西浦小学校



連島東小学校



連島東小学校 1年 櫻間 日夏莉

広報紙「連の和」は、愛育委員の皆さまのご協力により、連島中学校区に配布されています。



E-mail: ph-tsurajima@kurashiki-oky.ed.jp

第 49 号

令和7年3月1日発行

連島中学校区人権学習推進委員会

事務局 連島公民館

TEL/FAX: 086-448-0655



人権学習推進委員会総会

連島公民館において、令和6年度連島中学校区人権学習推進委員会総会を開催し、令和5年度事業報告・令和6年度事業計画や予算の審議を行いました。「思いやり みんなでつくろう 明るい未来」を連島中学校区のテーマに、「明るいあいさつ つなぐ地域の輪」を重点課題に、「人権活動への積極的な参加」を目標に掲げ、今年度がスタートしました。

12/1
(日)

人権ふれあい研修会



連島中学校区人権学習推進委員会主催の人権ふれあい研修会を連島公民館で開催し、67名が参加しました。人権ポスター・標語を出品してくださった皆さんの表彰式を行い、三宅勝会長から感謝状と記念品が贈呈されました。その後、受賞者の皆さんは人権学習推進委員の方と「人権すごろく大会」を行いました。さいころを振って止まったマスの「得意なことは?」「好きな色は?」「学校や地域の良いところを一つ」「友達が他人の悪口を言っている、どうしますか?」「最近気になった人権ニュースは何?」などの質問に答えていたり、みんなの答えを聞いたりする時間をもちました。ハイタッチをしたり、発表のたびに拍手で祝福したりする温かな雰囲気の中、推進委員の方々とふれあいながら和やかな研修会となりました。

※人権ポスター・標語作品は、広報紙の裏面に掲載しています。ポケットティッシュにして人権啓発活動に使わせていただきました。



皆さんのあたたかい
思いやりの心が地域に広がりました♪



ハイタッチ!



連島公民館の一階ロビーに人権ポスター・標語、人権啓発マコットキャラクター「れんちゃん」のぬり絵を展示しました。のぞみ保園・連島こども園・連島西浦保育園・連島西浦幼稚園・連島東幼稚園の年長さん約八十名のぬり絵が集まりました。

連島公民館 人権教育講演会
6/23(日) 笑って笑って 人生楽しく!



実際に笑う活動を何度も取り入れ、笑いが認知症予防や免疫力の向上、明るい家庭・地域づくりにつながることを科学的知見をまじえ、楽しく教えていただきました。

笑わない人は笑う人に比べ、認知症になる率は3.6倍であり、心からの自然な笑いでなく作り笑いでも脳はだまされ前向きな気分になれるそうです。ミラーニューロン効果で、「誰かの笑顔を見れば、自分も笑顔になる」ことから、笑顔は広がります。笑顔で接することで、自分自身も幸せな気持ちで過ごすことができ、また笑顔は場を和ませ、家族や職場、地域の人々とも良い関係を築くことができます。

1時間半の講演の間、会場には笑い声が絶えず響き、あっという間に終わりを迎え、心地よい疲労感を味わいました。「とりあえず、笑つと？」とことあるごとに笑い、その都度、心がすっきり元気になっていくのを実感しました。いろんなことはあるけれど、「とりあえず、笑つと？」を合言葉に笑顔で生活し、笑顔あふれる温かい場を築いていきたいと思いました。

＜参加者の感想＞

平日なかなか笑う機会がなく、今回講演会に参加でき、笑いと体の関係を知ることができた。1時間30分の中でこんなに笑ったことはないくらい笑った。今日学んだことを家でも実践します。



10/27(日) 連島中学校区人権学習推進事業 都羅の小径歴史探訪 歴史を偲び、江戸時代の殿様道を歩こう

地域の歴史を学ぶ絶好のチャンス

毎年、連島公民館と西浦コミュニティ協議会との共同開催で行っている「都羅の小径歴史探訪」が、10月27日(日)に実施されました。今年は36名の方が参加されました。本年度は、「歴史を偲び、江戸時代の殿様道を歩こう」と題し、亀島神社から船着場跡通り、殿様道を西に向けて進み厄神社まで行くコースでした。地元連島西浦小学校区には第1～3明神、茂浦地区に第5明神がありますが、この亀島神社は第4明神に当たります。連島町史によりますと、1592年に後陽成天皇の二のお局がうつろ船で亀島山沖に漂着しました。助けようと村人が行ってみると、船の中には姫と児と子守がいたそうです。姫の名を玉依姫命(たまよりひめのみこと)といい、その横に苦・種・石があったそうです。その「苦」を亀島神社に、「種」を第1～3明神に、「石」を第5明神にお祭りしたと伝えられているそうです。

船着場跡では、千拓地が広がる前は、ここに海岸線があったことを示す遺跡に遙か昔を思い浮かべながら説明を聞きました。そして、この地をここまで発展させてきた先人たちの努力に改めて敬意と驚きを感じました。

殿様道に入ると両側に竹藪が広がる山道でした。進路を横切る倒竹やのり面に生えた雑草をきれいに整備してくださった矢部さんや地域の方々のお陰で安全に歩くことができました。竹に覆われた上り坂を上ると一気に視界が広がり、水島地区を眼下に見渡せる夕日の丘に到着しました。水島の町の変遷や工場の発展など多くのことを矢部さんからお聞きしました。その後、厄神社まで降りて泣董碑の前で薄田泣董についてのお話を聞きました。泣董碑ができて、今年が70周年に当たるそうです。これにちなんだ行事も計画されているそうです。

あっという間に過ぎた2時間半のコースでした。参加者全員が、講師 矢部啓一さんの説明を興味深く聞き、山道を楽しく歩いた半日でした。

連島中学校区人権学習推進委員会 事務局長 藤原敏幸

芭蕉句



熊野神社/天満宮

殿様道を進む

一般社団法人 岡山県笑いヨガ協会 代表理事
川崎医療福祉大学 非常勤講師
万代 京央子 氏

8/24
(土)

連島中学校区・連島南中学校区合同研修視察

毎年開催している連島南中学校区人権学習推進委員会と合同の研修視察が、8月24日土曜日に開催されました。今回は、「真庭市蒜山郷土博物館」「真庭市蒜山原軍演習場跡地」などを視察させて頂きました。真庭市蒜山郷土博物館では蒜山に纏わる歴史や文化などを前原館長の説明のもと、展示物を拝見しながら勉強させて頂きました。私が知っている蒜山は夏は高原で涼しく、ジャージー牛乳の生産やジンギスカン、冬はスキーリゾートといった印象を持っていますが、それとはまったく違う文化、歴史が存在していることを初めて知りましたこの研修の中で、昭和初期より終戦頃までこの地に、「蒜山原陸軍演習場」が存在していましたことを初めて知りました。こんな県北の自然豊かな高原の地に軍事施設があったこと自体が驚きました。説明の中でこの地が自然豊かで起伏があり、且つ冬は非常に厳しい環境下で軍事訓練が行われていたこともお聞きしました。現在の姿からは想像もできないことです。そういった中、今まだ存在しているその爪痕、所謂「戦争遺産」も訪問することができました。町中に存在する戦車庫、軍用倉庫、川上廠舎や門、廐舎などを拝見し、この地に軍事施設があつたことを改めて認識することができました。その一部は現在も倉庫やワインの貯蔵庫などにも活用されているそうです。戦争遺産、歴史というと私は、県南の空襲や水島の飛行場など自信が育った地域については知っていますが、同じ岡山県でしかも県北にこういった歴史があることを初めて知ることができた良い機会となりました。お昼には、蒜山高原おなじみのジンギスカンをおいしく頂き、改めてこういった日常を暮らせる現在の状況に感謝しました。同じ岡山県の中でもまだ知らないこと、知らない歴史もたくさんあると思います。みなさんも機会があればそういったところを検索し、訪れてみては如何でしょうか?非常に良い勉強になると思います。

連島中学校区人権学習推進委員会 三宅 勝



蒜山郷土博物館



八束廠舎完成記念碑



演習場内軍用倉庫



地下壕内

学校園だより(人権の取組)



● 連島東小学校

「自己肯定感を高める取り組み」

連島東小学校では年に2回、「人権旬間」として2週間ずつの取り組みをしています。みんなに見てももらえるように、学校の中央にある「光庭」に標語やポスターを掲示しました。6月の「よいこと見つけの花」では、アジサイの花の台紙に、学級や学年のあるべきことや友だちへの「ありがとう」を見つけて書き、教室や廊下に掲示しました。11月～12月の「ハッピー・クローバー」では、グループを作り、クローバーの葉にグループのみんなから良いところを書いてもらう取り組みをしました。きれいなアジサイの花が咲き、幸せのクローバーの葉がそろい、子どもたちの心もあたたかくなりました。



● 連島東保育園

消防車が来てくれました。

実際に防火服を着たり、運転席に座らせてもらったりして、気分はすっかり消防隊員でした。



火を消すぞ!



● 連島神亀小学校

本校では、自分や友達の良さに気付き、より仲良くしようとする心を育てるために、6月と12月に「なかよし週間」を実施しています。

今年度のなかよし週間では、「あわせのバケツ」をあわせいっぱいにするために、友達の良いところや頑張っているところをハート型のメッセージカードに書いて、教室内や廊下に掲示しました。

また、「なかよし集会」では、全校児童が体育館でゲームをしたり歌を歌ったりしながら、楽しく仲良く交流を深めることができました。



● 連島東幼稚園

地域の「長寿会」の方と一緒に焼きイモパティーをしました。サツマイモは、幼稚園の畑に苗を植えて、みんなで育てて収穫したおイモです。初めて見る「くも」を使ったたき火に興味をもったり、自分たちでアルミを巻いて用意したイモを投げ入れたりして、できあがりを楽しみに待ちました。ホカホカにできあがった焼きイモは、とってもおいしかったです。最後に、いつもお世話になっている「長寿会」の方に、手づくりのエコバッグを渡して、感謝の気持ちを伝えました。



なんだ?なんだ?

